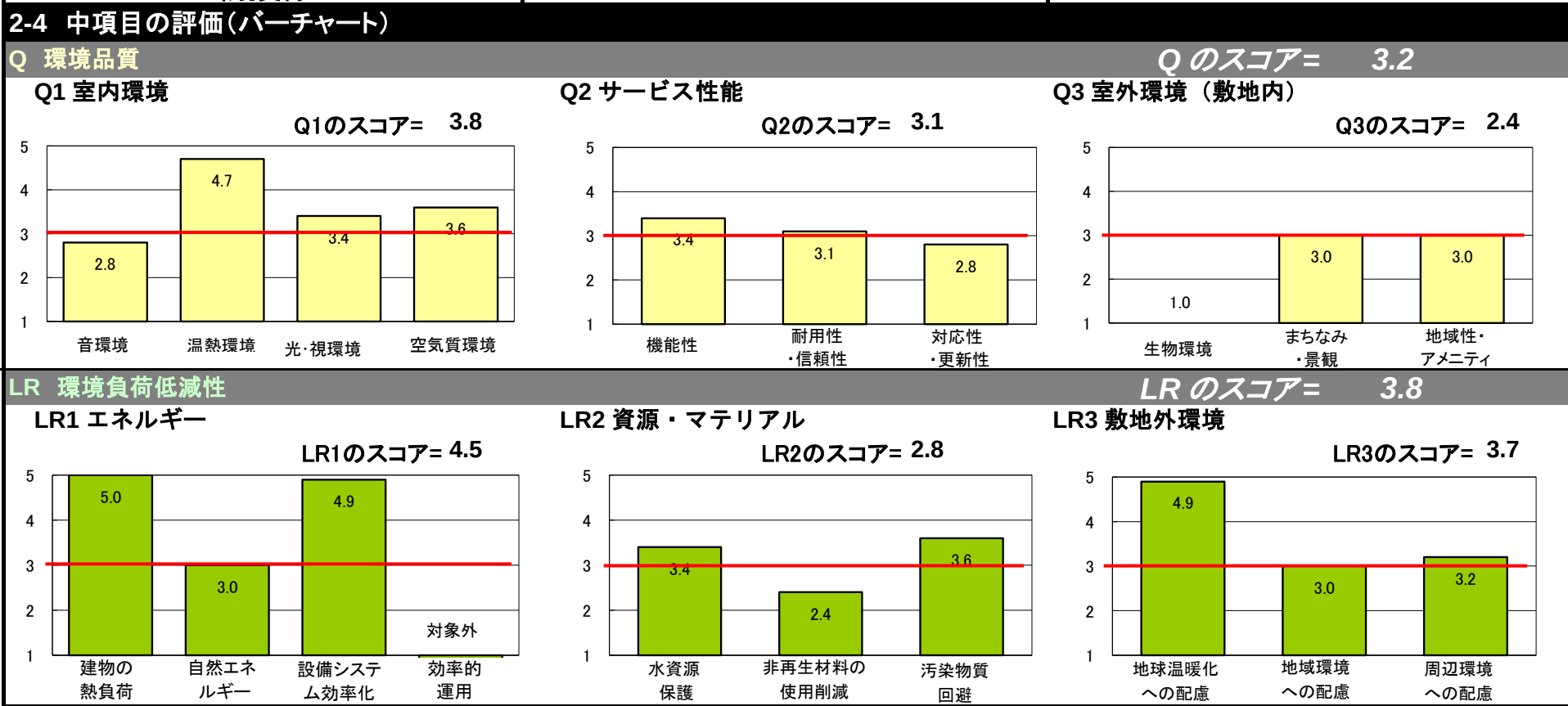
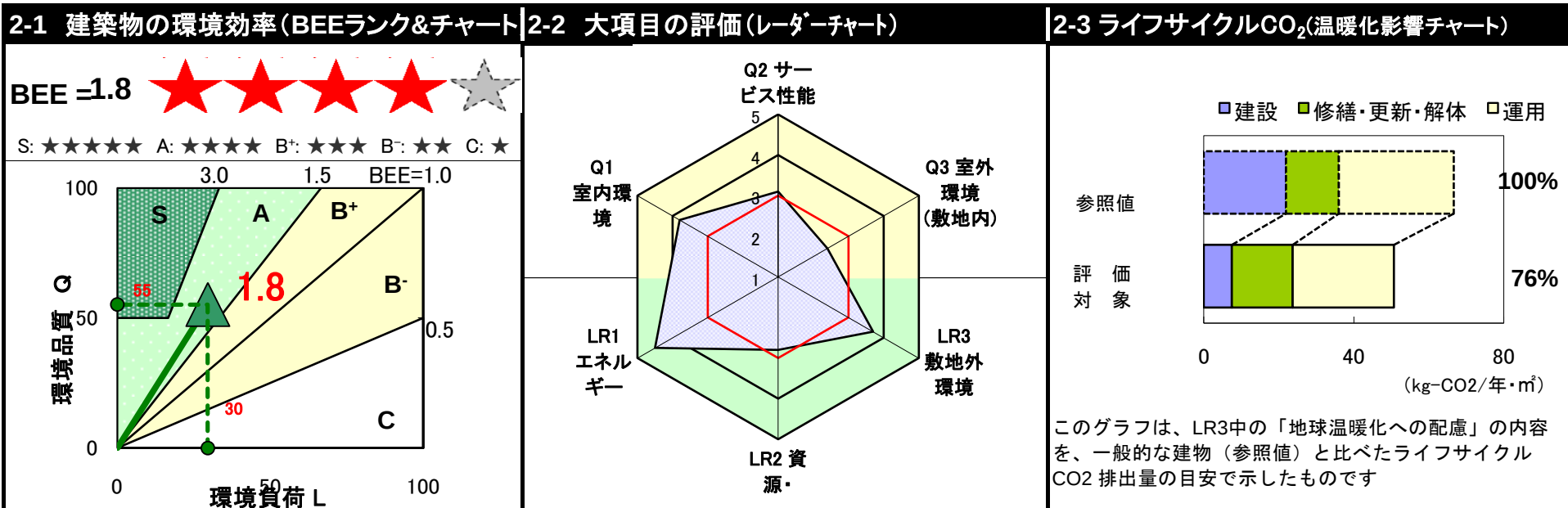


1-1 建物概要				1-2 外観
建物名称	(仮称)サ・パークハウス舟入川口町	階数	地上13F	
建設地	広島市中区舟入川口町21-3	構造	RC造	
用途地域	工業地域・近隣商業地域、準防火地域・指定なし	平均居住人員	168 人	
気候区分	地域区分Ⅳ	年間使用時間	8,760 時間/年	
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2012年8月 予定	評価の実施日	2011年1月27日	
敷地面積	1,552 m ²	作成者	(株)U建築設計事務所 柴崎和彦	
建築面積	431 m ²	確認日		
延床面積	4,377 m ²	確認者		



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.6		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 4.1	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.9	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 住宅性能評価 省エネ対策等級4相当を確保。住戸開口部に遮熱低放射複層ガラス(Low-E)を採用。//エコキュートの採用。//節水型便器の採用。//可能な限りCO ₂ の排出を削減。	設計の計画上特段に配慮した事項 //適切な駐車・駐輪スペースの確保。	設計の計画上特段に配慮した事項 住宅性能評価 劣化対策等級3相当を確保。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される